

常温型段差修正材

商品名：クイックパッチ

施工要領書

令和 3 年 8 月



エムケービルド株式会社

## 1. 製品概要

本製品はアスファルト舗装またはコンクリート舗装における段差修正を目的としたアクリル樹脂系モルタルです。収縮が小さく、特殊繊維をいれることで耐ひび割れ性の向上にもなり、厚み2mmから40mmまで施工が可能となった商品です。

## 2. 材料

名称：クイックパッチ（段差修正材） 写真-1,写真-2 名称：シールファルト（クラックシール材） 写真-3

荷姿：粉末 4kg×4袋

荷姿：500g/本

樹脂 0.8kg×4袋



写真-1



写真-2



写真-3

## 3. 特長と用途

### 3-1. 特長

誰でも容易に素早くきれいに仕上げることができる段差修正材です。

優れた施工性及び高い付着性、曲げ強度、圧縮強度、スベリ抵抗値を有しております。

30分～40分の養生時間で交通開放可能です。

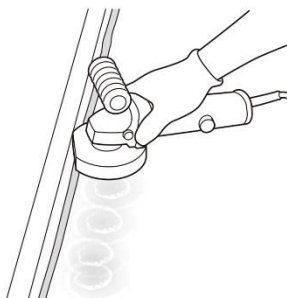
### 3-2. 用途

道路、マンホール周り、ジョイント、排水溝等に発生した段差、欠損、わだちの補修、水たまりの改善、美観の改善。

## 4. 施工要領

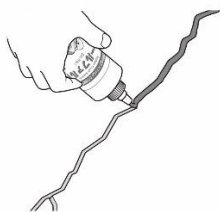
### 4-1 工程の概要

#### 1. 下地をケレン作業



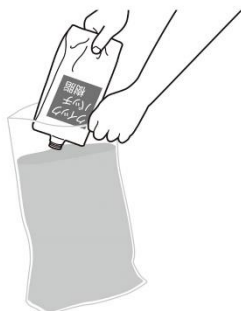
付着をよくするために下地をケレンすることをおすすめします

## 2. クラックシール（シールファルト注入）注入



下地にクラックがある場合は、シールファルトを注入することをおすすめします

## 3. 粉末袋の中にクイックパッチ樹脂をいれます



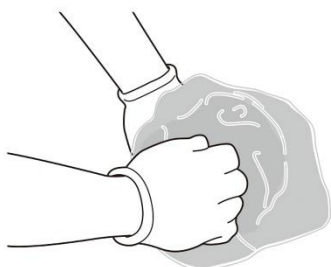
クイックパッチ樹脂をいれる前に粉末袋のみで空練りすることをおすすめします

配合は粉末：樹脂＝4.0：0.8（重量比）です

（注意1）施工面以外を汚し美観を悪化させないよう施工範囲をガムテープ等で養生します。

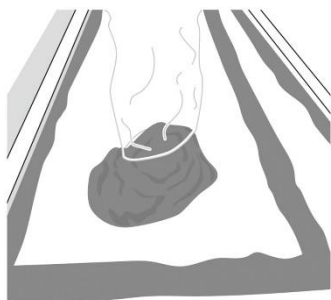
（注意2）材料を練り上げる際はクイック樹脂がこぼれないよう養生シートをしてください。

## 4. 30秒練り混ぜます



クイックパッチを地面に置きながら混ぜますと袋が破ける原因となりますので空中で混ぜることをおすすめします

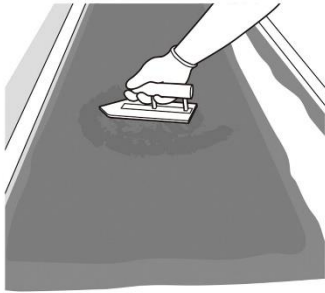
## 5. クイックパッチを施工面に投入します



クイックパッチを投入した後コテを敷き均しますが次練るかど  
うかは声かけをしてから混練し  
てください。特に夏場は硬化が  
早いため材料がコテでの敷き均  
しが間に合わない場合があります

（注意3）特に夏場ですが、施工面 30℃を超える場合は吸水防止のため水で濡らしてください

## 6. コテで敷き均します



コテで敷き均す場合は専用コテをおすすめしますが、コテの掃除が面倒だと思う場合はコテを養生テープなどをしておこなってください

## 7. 硬化養生時間は 30 分から 40 分程度です。

冬場は硬化が遅い場合があります。表面を触って材料が手に付着しないと確認後開放してください

## 5. 管理項目

### 5-1 施工管理

- (1) 事前に関係者間で施工工程の打ち合わせ及び確認を行う。
- (2) 雨天又は晴天下であっても施工範囲に水がたまる状態のときは作業を中止する。  
(施工面が濡れ色になる程度は施工可能)

### 5-2 安全管理

土木工事安全施工技術指針に準拠した。

- (1) 作業所内で定められた安全管理の指示に従う。
- (2) 材料攪拌、投入、敷き均し時は手袋をはめて作業する。作業終了後は石鹸等を用いてよく洗浄する。

### 5-3 材料保管について

クイックパッチは直射日光や雨水を避け、風通しの良い冷暗所（35℃以下）に保管し出荷後半年以内に使用する。

寒冷地の場合、0℃以下の場所で保管するとクイックパッチ樹脂が凍るため、室内などで保管する。保管場所は火気厳禁とし、その表示を行う。

関係者以外の取り扱いができないように保管する。